

2018年4月27日時点(1週間前=4月20日、3か月前=1月27日、6か月前=2017年10月27日、1年前=4月27日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

世界	主要指標の動き							中南米	主要指標の動き							北米	主要指標の動き											
	指標	先週末	週間	3か月	6か月	1年	17年未比		指標	先週末	週間	3か月	6か月	1年	17年未比		指標	先週末	週間	3か月	6か月	1年	17年未比	指標	先週末	週間	3か月	6か月
	先進国(除く日本)株価注1	10,018.66	▲0.1	▲6.2	4.1	13.7	0.3	ブラジル ポベスバ	86,444.66	1.0	1.1	13.8	33.7	13.1	米ドル・インデックス	91.54	1.4	2.8	▲3.6	▲7.6	▲0.6	米ドル	109.05	1.3	0.4	▲4.1	▲2.0	▲3.2
	新興国株価注2	2,529.77	▲1.0	▲8.7	5.0	21.1	0.3	メキシコ IPC	48,284.61	▲0.3	▲5.4	▲1.9	▲2.3	▲2.2	カナダ・ドル	85.02	0.8	▲3.6	▲4.2	4.2	▲5.2	ユーロ	132.29	0.0	▲2.0	0.2	9.4	▲2.2
日本	日経平均株価	22,467.87	1.4	▲4.9	2.1	16.7	▲1.3	アルゼンチン メルバル	30,006.35	▲3.7	▲14.6	9.2	43.6	▲0.2	英ポンド	150.29	▲0.3	▲2.3	0.7	4.7	▲1.3	スイス・フラン	110.41	▲0.0	▲5.1	▲3.1	▲1.3	▲4.6
	TOPIX(東証株価指数)	1,777.23	1.5	▲5.4	0.3	15.7	▲2.2	ロシア RTS(米ドル建て)	1,167.12	1.9	▲9.3	4.3	5.4	1.1	スウェーデン・クローナ	12.59	▲1.2	▲8.7	▲7.4	0.0	▲8.6	アイスランド・クローネ	1.079	0.5	▲0.2	0.0	3.6	▲0.9
	JPX日経インデックス400	15,712.78	1.5	▲5.6	0.2	14.3	▲2.2	ロシア MICEX	2,285.53	0.0	▲0.4	10.5	13.6	8.3	ノルウェー・クローネ	13.70	▲0.5	▲3.0	▲2.0	5.4	▲0.2	デンマーク・クローネ	17.76	▲0.0	▲2.1	0.1	9.2	▲2.2
	JPX日経中小型株指数	15,573.25	1.2	▲4.1	4.2	25.2	▲1.6	ポーランド ワルシャワWIG	59,567.47	▲1.0	▲10.9	▲7.0	▲3.5	▲6.6	中国 人民元	17.22	0.8	0.2	0.6	6.8	▲0.4	香港ドル	13.90	1.2	0.1	▲4.7	▲2.8	▲3.5
	日経ジャスト平均	3,945.57	0.4	▲8.2	6.9	32.5	▲0.1	トルコ イスタンブール100	107,614.30	▲3.0	▲10.8	▲0.2	14.1	▲6.7	台湾ドル	3.68	0.5	▲1.4	▲2.0	▲0.2	▲2.9	韓国ウォン(100ウォン当たり)	10.21	1.6	0.0	1.1	3.8	▲3.3
	東証マザーズ	1,142.07	0.7	▲15.5	2.5	10.5	▲7.3	南アフリカ FTSE/JSEアフリカ全株	57,453.04	▲0.2	▲6.7	▲2.1	7.0	▲3.4	シンガポール・ドル	82.38	0.7	▲0.8	▲1.1	3.5	▲2.3	マレーシア・リンギ	27.91	1.0	▲0.9	3.8	9.0	0.4
米国	NYダウ工業株30種	24,311.19	▲0.6	▲8.7	3.7	15.9	▲1.7	エジプト EGX30	18,363.29	3.3	21.0	31.6	46.6	22.3	タイ・バーツ	3.46	0.8	▲0.1	1.2	7.6	0.0	インドネシア・ルピア(100ルピア当たり)	0.786	1.6	▲3.7	▲5.9	▲5.9	▲5.3
	S&P 500種	2,669.91	▲0.0	▲7.1	3.4	11.8	▲0.1	日本国債 注3	361.44	0.0	0.5	0.9	0.6	0.4	フィリピン・ペソ	2.11	2.1	▲1.5	▲4.3	▲5.1	▲6.7	ベトナム・ドン(100ドン当たり)	0.479	1.3	0.2	▲4.3	▲2.1	▲3.4
	ナスダック総合	7,119.80	▲0.4	▲5.1	6.2	17.7	3.1	先進国(除く日本)国債 注4	1,038.39	▲0.7	▲1.5	2.3	6.0	▲0.1	インド・ルピー	1.64	0.5	▲4.3	▲6.4	▲5.7	▲7.3	オーストラリア・ドル	82.67	0.1	▲6.1	▲5.3	▲0.5	▲6.1
欧州	欧州 ストックス・ヨーロッパ600	384.64	0.7	▲4.0	▲2.2	▲0.8	▲1.2	新興国債券 注5	807.78	▲0.7	▲3.1	▲3.3	▲1.0	▲3.4	ニュージーランド・ドル	77.25	▲0.4	▲3.2	▲1.2	1.0	▲3.4	ブラジル・レアル	31.54	▲0.0	▲8.5	▲10.2	▲9.7	▲7.3
	英国 FTSE100	7,502.21	1.8	▲2.1	▲0.0	3.7	▲2.4	日本国債2年物	-0.132	-0.007	-0.006	0.012	0.054	0.000	メキシコ・ペソ	5.86	0.8	▲0.2	▲1.4	0.2	2.3	アルゼンチン・ペソ	5.31	▲0.4	▲4.4	▲17.7	▲26.5	▲12.3
	ユーロ圏 ユーロ・ストックス	389.24	0.5	▲3.2	▲1.7	2.0	1.0	日本国債10年物	0.055	-0.005	-0.023	-0.018	0.032	0.007	コロンビア・ペソ(100ペソ当たり)	3.89	▲0.4	0.7	2.9	2.7	2.9	チリ・ペソ(100ペソ当たり)	17.98	▲0.4	▲0.2	0.5	7.2	▲1.8
	ドイツ DAX	12,580.87	0.3	▲5.7	▲4.8	1.1	▲2.6	日本国債20年物	0.535	-0.001	-0.050	-0.068	-0.043	-0.037	ペルー・ヌエボ・ソル	33.71	0.8	▲0.2	▲3.7	▲1.7	▲3.1	ロシア・ルーブル	1.75	0.0	▲9.1	▲10.4	▲10.1	▲10.2
アジア・オセアニア	中国 上海総合	3,082.23	0.3	▲13.4	▲9.8	▲2.2	▲6.8	日本国債30年物	0.746	0.010	-0.079	-0.131	-0.057	-0.067	ハンガリー・フォリント(100フォリント当たり)	42.28	▲0.7	▲3.1	▲0.6	8.9	▲2.9	ポーランド・ズロチ	31.44	▲0.8	▲3.8	1.2	9.8	▲2.9
	中国 上海A株	3,227.92	0.3	▲13.4	▲9.8	▲2.2	▲6.8	米国債2年物	2.485	0.026	0.367	0.895	1.225	0.600	ルーマニア・レイ	28.38	▲0.1	▲3.1	▲0.9	6.4	▲2.1	トルコ・リラ	26.96	2.1	▲6.9	▲10.2	▲13.7	▲9.1
	中国 深圳A株	1,857.60	▲0.1	▲8.9	▲12.2	▲6.5	▲6.5	米国債10年物	2.958	-0.003	0.297	0.551	0.663	0.552	南アフリカ・ランド	8.84	▲1.0	▲3.7	9.7	6.1	▲2.1	エジプト・ポンド	6.16	1.4	0.5	▲4.3	0.0	▲2.8
	中国 創業板	1,805.60	1.3	▲0.6	▲4.8	▲2.0	3.0	ドイツ国債2年物	-0.578	-0.016	-0.034	0.191	0.161	0.049														
	中国 中小企業板	10,486.15	▲0.4	▲8.4	▲12.7	▲5.8	▲7.5	ドイツ国債10年物	0.571	-0.019	-0.058	0.188	0.275	0.144														
	香港 ハンセン	30,280.67	▲0.5	▲8.7	6.5	22.6	1.2	イタリア国債10年物	1.741	-0.037	-0.266	-0.209	-0.503	-0.275														
	香港 ハンセン中国企業株(H株)	12,066.58	0.1	▲12.1	3.6	17.6	3.1	スペイン国債10年物	1.262	-0.020	-0.147	-0.324	-0.364	-0.305														
	台湾 加権	10,553.43	▲2.1	▲5.3	▲1.5	7.0	▲0.8	東証REIT(配当込み)	3,358.59	1.2	▲0.1	8.1	3.1	5.3														
	韓国 KOSPI	2,492.40	0.6	▲3.2	▲0.2	12.8	1.0	グローバル注6(米ドル・ベース)	526.06	2.2	▲3.0	0.3	0.9	▲4.0														
	シンガポール ST	3,577.21	0.1	0.3	5.6	12.8	5.1	REIT指数注6(ハッジなし・円ベース)	441.30	3.5	▲2.5	▲3.9	▲1.0	▲7.0														
	マレーシア FBMKLCI	1,863.47	▲1.3	0.5	6.7	5.4	3.7	新興国REIT指数注7	273.01	▲2.0	▲5.3	10.3	8.7	▲1.6														
	タイ SET	1,778.02	▲1.3	▲2.8	3.6	13.5	1.4	北海プレント先物	74.64	0.8	5.8	23.5	45.1	11.6														
	インドネシア ジャカルタ総合	5,919.24	▲6.6	▲11.1	▲0.9	3.7	▲6.9	WTI先物	68.10	▲0.4	3.0	26.3	39.1	12.7														
	フィリピン 総合	7,721.02	▲0.1	▲14.6	▲6.9	0.8	▲9.8	ニューヨーク金先物	1,323.40	▲1.1	▲2.5	4.1	4.5	1.1														
	ベトナム VN	1,050.26	▲6.2	▲5.9	25.0	46.6	6.7	CRB指数	201.39	▲0.3	0.4	7.8	11.6	3.9														
	インド SENSEX	34,969.70	1.6	▲3.0	5.5	16.5	2.7	鉄鉱石(鉄分62%)注8	63.72	▲0.9	▲12.4	7.3	▲0.7	▲10.0														
	豪州 S&P/ASX200	5,953.65	1.4	▲1.6	0.9	0.5	▲1.8	S&P MLP指数	4,430.77	0.5	▲12.1	0.7	▲10.5	▲3.3														
								S&P BDC指数	212.72	0.3	▲2.1	▲1.7	▲8.2	▲1.0														

*「利回り」変化のデータは、騰落率(%)ではなく、騰落幅

注8 鉄鉱石：直近値は原則として、週末以前の値

※右表の為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものであり、弊社投資信託の基準価額の算定に用いられるものと大きく異なることがあります。

(騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス▲の場合は円高)

各指数に關する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。データは過去のものとあり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

日興アセットマネジメント

facebook twitter

経済、投資の最新情報をお届けしています。

先週の主な出来事 (株式市場での反応を○、△、×の順で評価)

日付	市場の反応	国・地域	指標など(コメント)
4月23日(月)	○	中国	<p>今年の目標達成に向けて懸命に取り組む姿勢を示す</p> <p>中国共産党の意思決定機関である政治局が、構造調整や内需拡大、経済開放、国営企業・資産の改革などを推進する決意を改めて表明したと報じられた。政策への期待から、24日に株式相場が大きく上昇した。</p>
		ユーロ圏	<p>総合PMI(購買担当者指数)は横ばい</p> <p>4月の総合PMI速報値は前月比横ばいの55.2と、予想を上回った。同指数は50が景況感の境目。また、ドイツ連銀(中央銀行)は月報で、1-3月期のドイツの経済成長率が著しく減速した可能性があると指摘した。米国債利回りの上昇に伴い、ユーロ圏でも国債利回りが上昇し、銀行株が買われたほか、ユーロ安が好感されたことなどもあり、株式相場は上昇した。</p>
	△	米国	<p>10年国債利回りが3%弱まで上昇</p> <p>商品市況高などを背景とした物価上昇圧力や、国債発行増への懸念などもあり、10年国債利回りが2014年1月以来の水準に上昇し、一時、2.99%台となった。3月の中古住宅販売件数が前月比+1.1%の年率換算560万戸と、2017年11月以来の高水準となったことも、利回り上昇圧力となった。ドルが買われ、円相場は1ドル=108円台に下落した。株式相場は、金利上昇を嫌気した売りに押される場面もあったが、業績期待に支えられ、ほぼ変わらずで引けた。ただし、ハイテク株の軟調は続いた。なお、サウジアビアがイメンを空爆したことを受け、原油先物が買われた。24日には、円安などを背景に日本の株式相場が上昇した。</p>
24日(火)	×	ユーロ圏	<p>Ifo企業景況感指数は1年3ヵ月ぶりの低い水準</p> <p>Ifo経済研究所が発表したドイツの4月の企業景況感指数は前月比▲1.2ポイントの102.1と、予想を下回り、2017年1月以来の低い水準となった。ユーロが売られたほか、同国株式が軟調となったが、他の株式相場はマチマチだった。</p>
		米国	<p>10年国債利回りが2014年1月以来の3%台乗せ</p> <p>4月の消費者信頼感指数は前月比+1.7ポイントの128.7と、予想に反して2ヵ月ぶりに上昇、3月の新築住宅販売件数も前月比+4.0%の年率換算69.4万戸と、予想に反して2ヵ月連続増となった。また、主要20都市の住宅価格指数が2月に前年同月比+6.80%と、2014年6月以来の高い伸びとなったことなどもあり、長期国債利回りが上昇し、10年債では一時、3%を上回った。金利上昇に加え、主要企業の決算発表で収益鈍化見通しが相次いだほか、ハイテク株への売りが広がったことなどもあり、株式相場は続落した。なお、マクロン大統領がトランプ大統領との会談において、インとの従来の核合意にトランプ大統領の主張を取り入れた新たな核合意を提案した。トランプ大統領は同提案に明確な態度を示さなかったが、インへの制裁再開への懸念が低下し、原油先物が下落した。25日は、アジアや欧州の株式相場が下落したほか、欧米の国債利回りが上昇し、米10年債では一時、3.03%台となった。また、ドルが買われ、円相場は109円台に下落した。米国では、好決算に支えられ、株式相場が小反発したが、ハイテク株の軟調は続いた。</p>
26日(木)	×	中国	<p>通信機器最大手を米司法省が捜査中と報じられる</p> <p>中国の通信機器最大手企業が米国製品をインに違法に輸出した(右上に続く)</p>

26日(木)	○	ユーロ圏	<p>(左下より続く) 疑いで、米司法省が捜査していると25日に米国で報じられた。米中貿易摩擦激化への懸念が強まり、26日に中国株式相場が続落した。</p> <p>ECB(欧州中央銀行)理事会、経済指標の軟化について議論</p> <p>ドラギ総裁は、現行政策の維持を決定した理事会後の会見で、政策変更については議論せず、経済指標の軟化が相次いでいることを話し合ったと明かしたが、高成長の反動や一時的要因によるものと指摘し、景気への自信を示した。国債利回りが低下したほか、ユーロが売られた。株式相場は、ユーロ安を好感して上昇した。</p>
		○	米国
27日(金)	△	日本	<p>日銀、物価目標の達成時期に関する文言を削除</p> <p>日銀は、金融政策の現状維持を金融政策決定会合で決めたが、「2019年度ごろ」としていた物価目標の達成時期に関する文言を展望レポートから削除した。また、3月の鉱工業生産指数速報値は前月比+1.2%と、2ヵ月連続で上昇した。</p>
		△	米国

今週の主な注目点 (高:注目度大、中:注目度中、低:ご参考)

日付	注目度	国・地域	指標など(コメント)
5月1日(火)	高	米国	<p>4月のISM(供給管理協会)製造業景況指数</p> <p>3月は前月比▲1.5ポイントの59.3と、2ヵ月ぶりの低下だった。同指数は50が好不況の境目。4月は58.4と予想されている。</p>
2日(水)	高	ユーロ圏	<p>1-3月期のGDP速報</p> <p>10-12月期は前期比+0.6%だった。1-3月期は+0.4%と予想されている。</p>
3日(木)	高	ユーロ圏	<p>4月の消費者物価指数速報</p> <p>3月は、全体では前年同月比+1.3%に伸びが高まったが、コアは3ヵ月連続で+1.0%だった。4月の予想はそれぞれ、+1.3%、+0.9%となっている。</p>
	中	米国	<p>4月のISM非製造業景況指数</p> <p>3月は前月比▲0.7ポイントの58.8だった。同指数は50が好不況の境目。4月の予想は58.0となっている。</p>
4日(金)	高	米国	<p>4月の雇用統計</p> <p>3月は、非農業部門雇用者数が前月比+10.3万人、失業率は4.1%、平均時給は前年同月比+2.7%だった。4月の予想はそれぞれ、+19.0万人、4.0%、+2.7%。</p>

上記のほか、米国ではFRB(連邦準備制度理事会)が1・2日にFOMC(連邦公開市場委員会)を開くが、現行政策の維持が有力視されている。また、ムニョン財務長官ら米高官が訪中し、3~4日に貿易問題を協議する。(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

日興アセットマネジメント

facebook twitter で、経済、投資の最新情報をお届けしています。